大洗町人口ビジョン・総合戦略策定に関する意向調査

【結果概要】

平成 27 年 10 月

Ⅰ　意向調査の概要

1．目　的

「大洗町人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するにあたり，本町の人口減少要因を明確にした上で，課題解決に向けた施策の方向性を検討するため，長期的な将来人口推計を行いながら，将来の展望や基本目標を示す基礎資料として活用することを目的として，町民及び事業者の皆様から以下の調査対象を定め，合計約 2,000 名を無作為に抽出し，郵送法による意識調査を実施しました。

対　象	対象属性	送付数
若年層	17 歳から２２歳までの層から無作為に抽出	１，０２０人
子育て層	中学生以下の子どもの保護者から抽出	７７０人
事業所・事業主	事業開始届等から抽出	２３０所
合計	―	２，０２０先

2．調査期間

平成 27 年7月 10 日(金)～24 日(金)

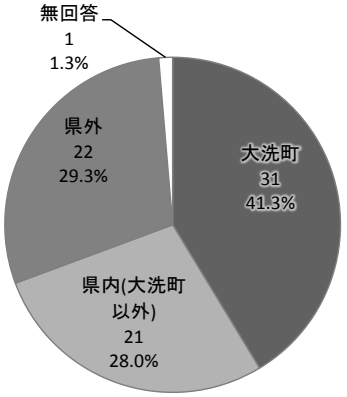
3．調査結果

	配布数	回収数	回収率
若年層	１，０２０通	１２０通	１１．８％
子育て層	７７０通	１４３通	１８．６％
事業所・事業主	２３０通	６６通	２８．７％

Ⅱ　若年層

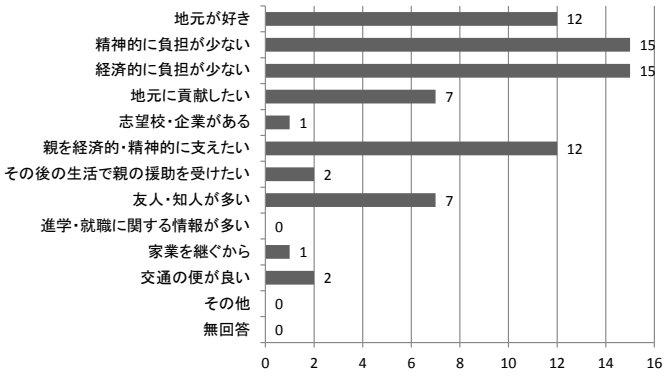
◆進学・就職後の居住地

質問10　希望する進学･就職後の居住地　n=75

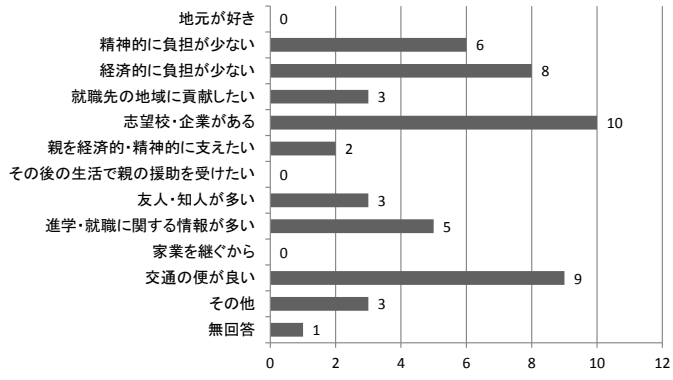


○希望する進学・就職後の居住地については，「大洗町内」は41.3%であり，「県外」と「県内」を合わせ，大洗町外への居住者が全体の6割ほどになっています。

質問10-1　大洗町を選択した理由　n=31



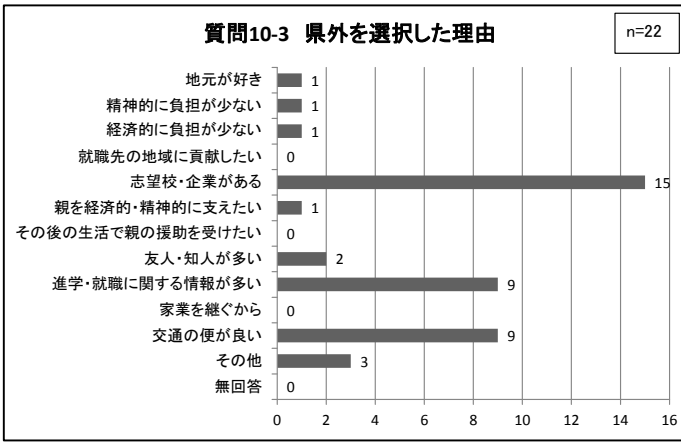
質問10-2　県内(大洗町以外)を選択した理由　n=21



○居住先の選択理由を居住先別にみると，「大洗町」に希望する方は，「地元が好き」，「精神的に負担が少ない」，「経済的に負担が少ない」等，地域や家族への帰属意識が高いことが分かります。

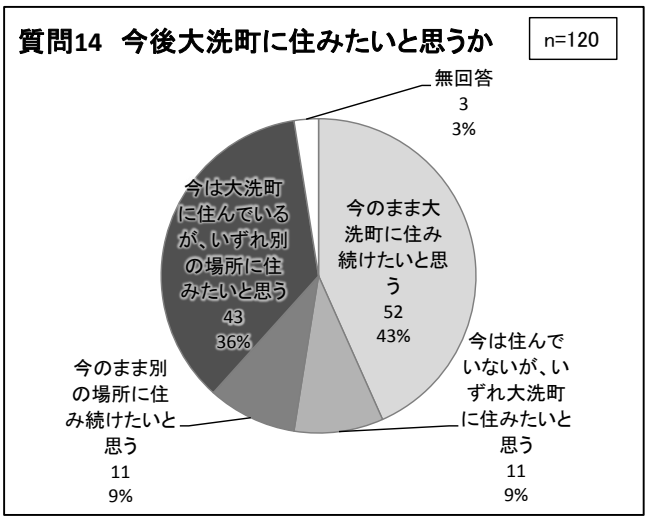
○一方，「県外」の選択理由は，「希望校・企業がある」，「進学・就職に関する情報が多い」等，自己の目標実現のため転出が必要になるという理由が多くなっています。

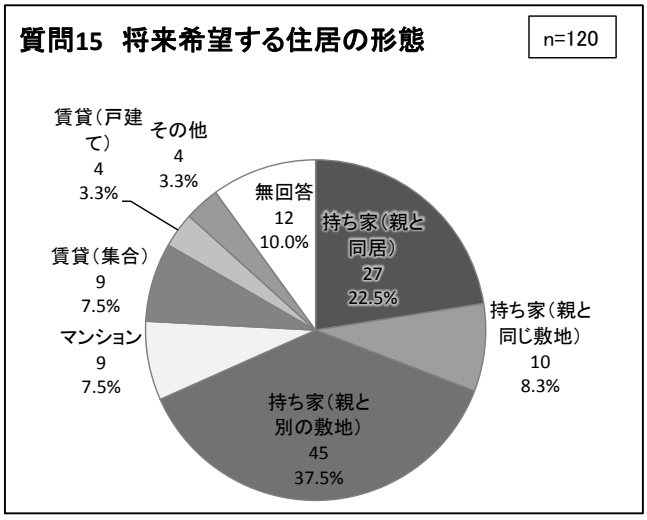
質問10-3　県外を選択した理由　n=22



◆将来の居住についての意識

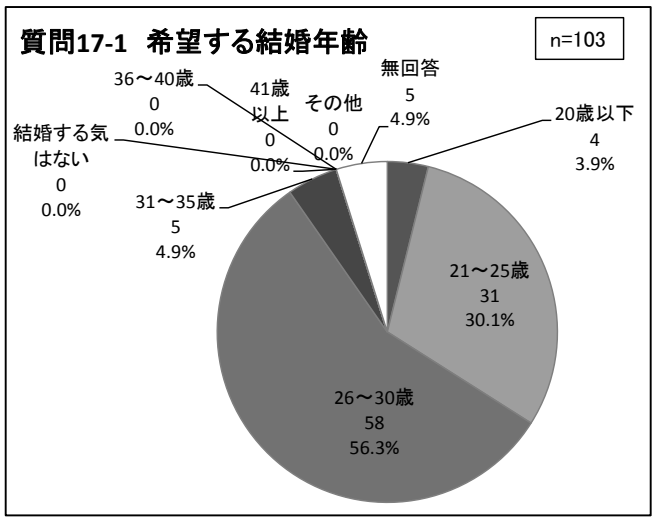
○「今のまま大洗町に住み続けたいと思う」が 43.0%，「今は大洗町に住んでいるが，いずれ別の場所に住みたいと思う」が 36.0%と，大洗町への居住を希望する回答が多くなっています。
○希望する住居の形態は，「持ち家(親と別の敷地)」が 37.5%で最も多く，次いで「持ち家(親と同居)」22.5%，「持ち家(親と同じ敷地)」8.3%となっています。

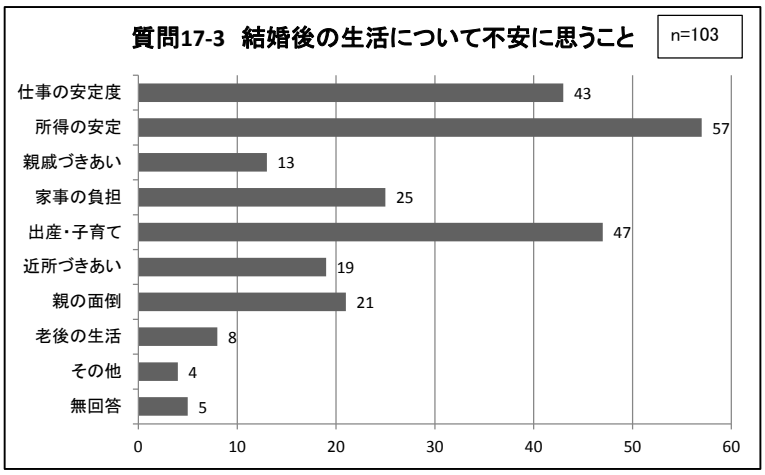




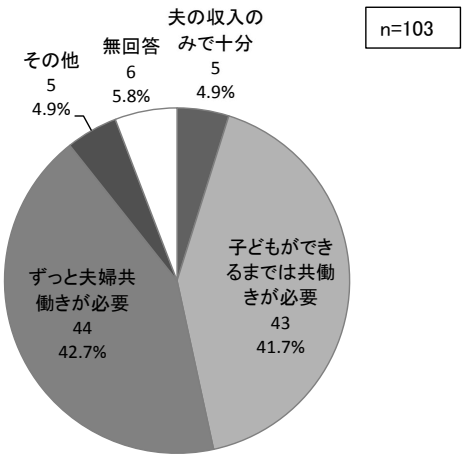
◆結婚に対する意識

○希望する結婚年齢は「26～30 歳」が 56.3%と最も多く，次いで「21～25 歳」となっています。
○結婚後の生活についての不安に関しては，「所得の安定」，「出産・子育て」，「仕事の安定度」が多くなっています。
○結婚後の世帯の収入については，「ずっと夫婦共働きが必要」が 42.7%となっており，「子どもができるまでは共働きが必要」が 41.7%，「夫の収入のみで生活する」は 5.0%と低くなっています。
○結婚は難しいと考えている理由については，「出会う機会がない」，「結婚のきっかけが分からない」が最も多くなっています。

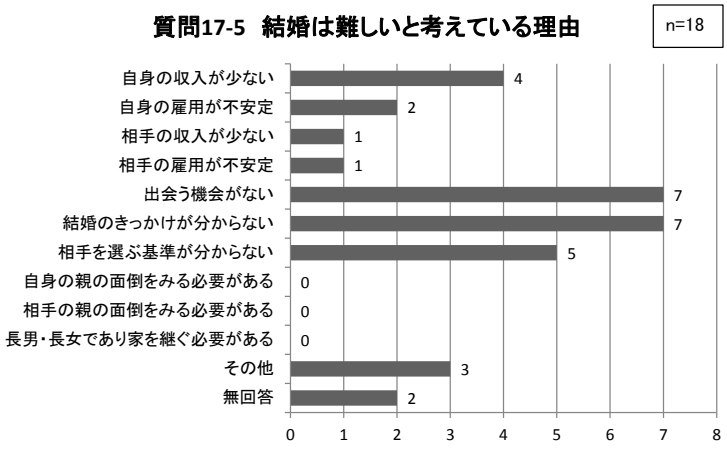




質問17-4　結婚後の世帯の収入についての考え



質問17-5　結婚は難しいと考えている理由

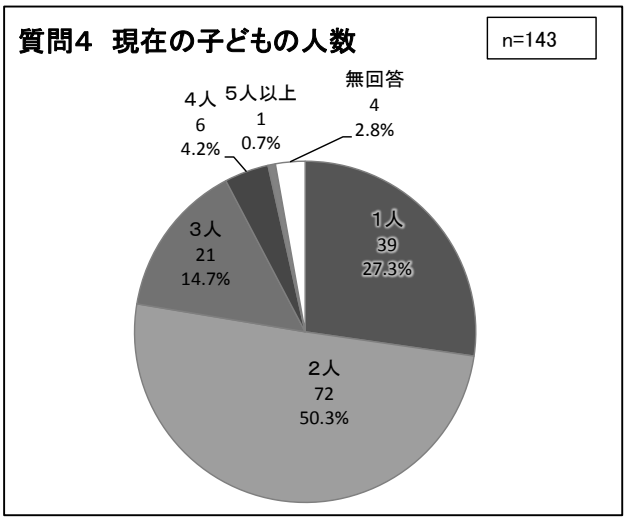


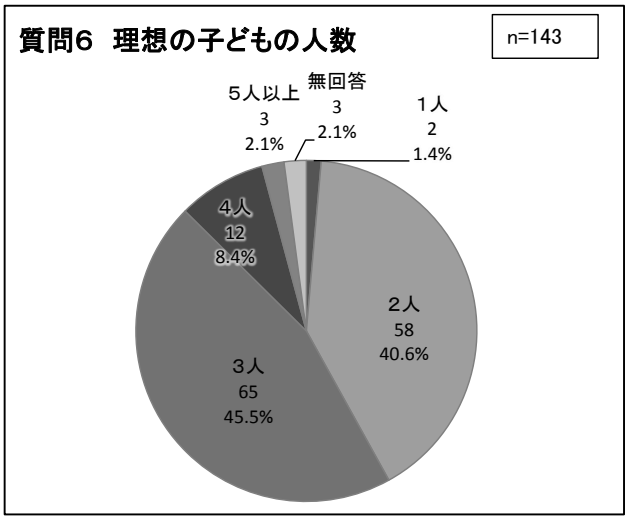
Ⅲ　子育て層

◆子どもについての意識

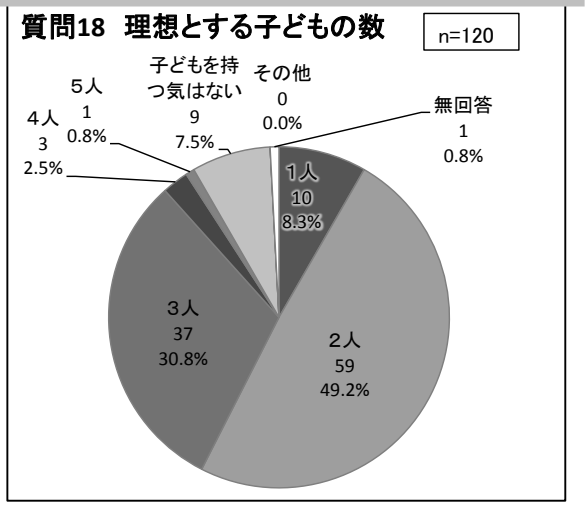
○子どもの人数については，現在の子どもの人数は「２人」が最も多く，次いで「１人」，「３人」となっていますが，理想の子どもの人数は「３人」が最も多く，次いで「２人」となっており，「１人」は 1.4%と非常に少なくなっています。

○なお，理想の子どもの人数の平均は「2.7 人」(若年層：2.3 人)となっており，理想と実際の子どもの人数にギャップがみられることが分かります。





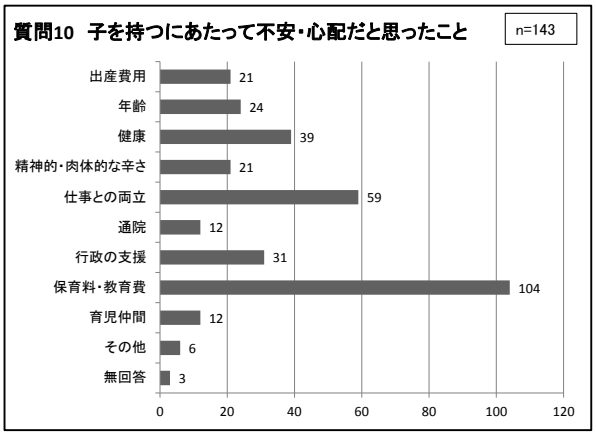
■参考－若年層の回答

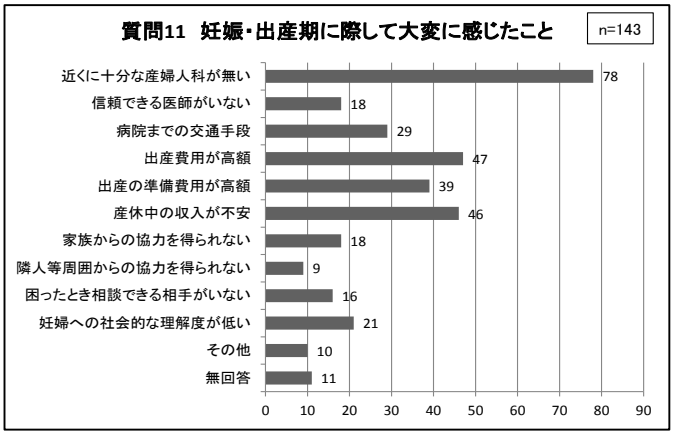


◆出産の状況について

○子を持つにあたって不安・心配だと思ったことについては，「保育料・教育費」が最も多く，次いで「仕事との両立」，「健康」となっています。

○また，妊娠・出産期に際して大変に感じたことについては，「近くに十分な産婦人科が無い」が最も多く，次いで「出産費用が高額」，「産休中の収入が不安」となっています。

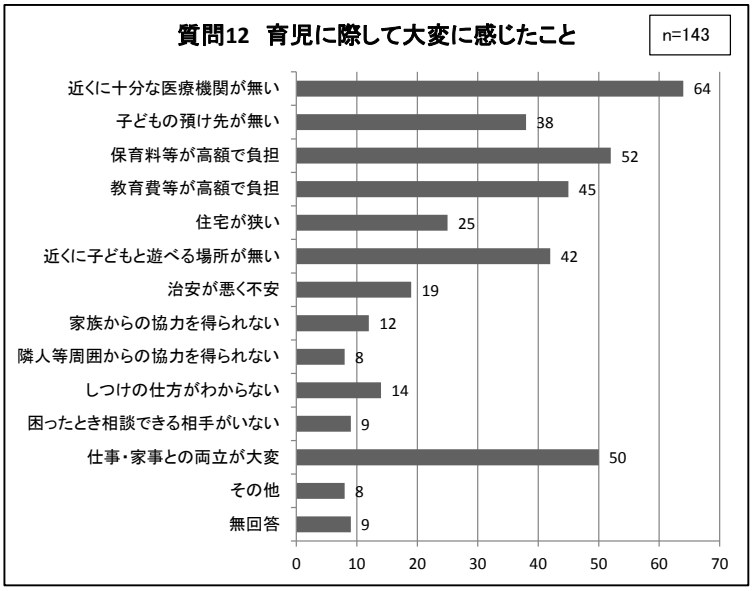


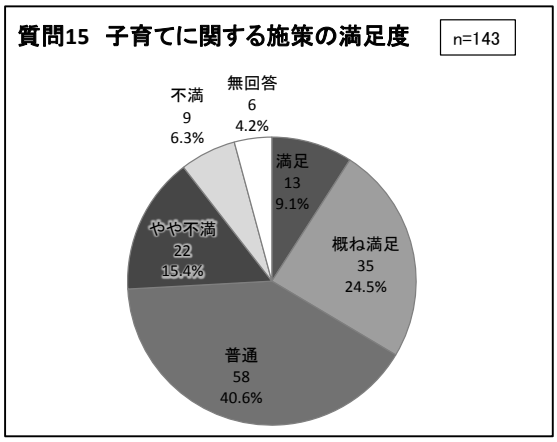


◆育児・教育に関する意識

○育児に際して大変に感じたことについては，「近くに十分な医療機関が無い」，「保育料等が高額で負担」，「仕事・家事との両立が大変」という回答が多くなっています。

○大洗町の子育てに関する施策の満足度については，「普通」が最も多くなっていますが，「満足」と「不満」を比較すると「満足」の割合が多くなっています。

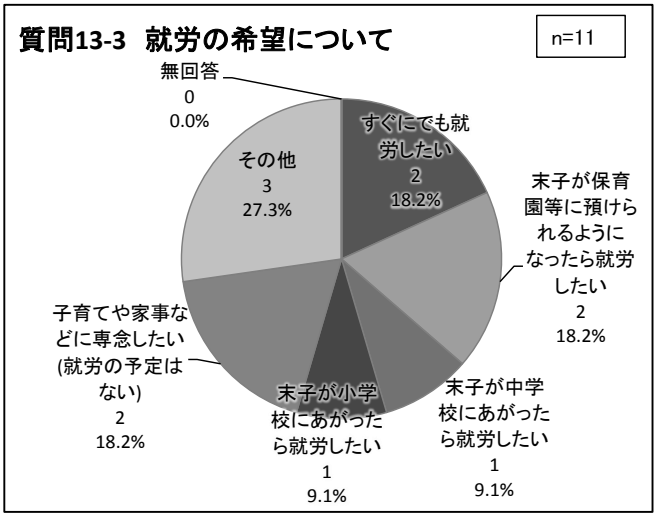


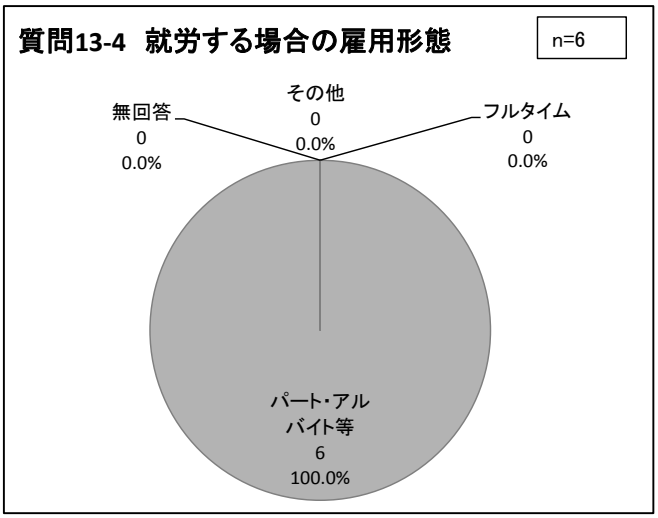


◆子育て後の就労について

○子育て後の就労については，回答者の５割以上が就労を希望しており，具体的には「すぐにでも就労したい」，「末子が保育園等に預けられるようになったら就労したい」という回答が同数で，最も多くなっています。

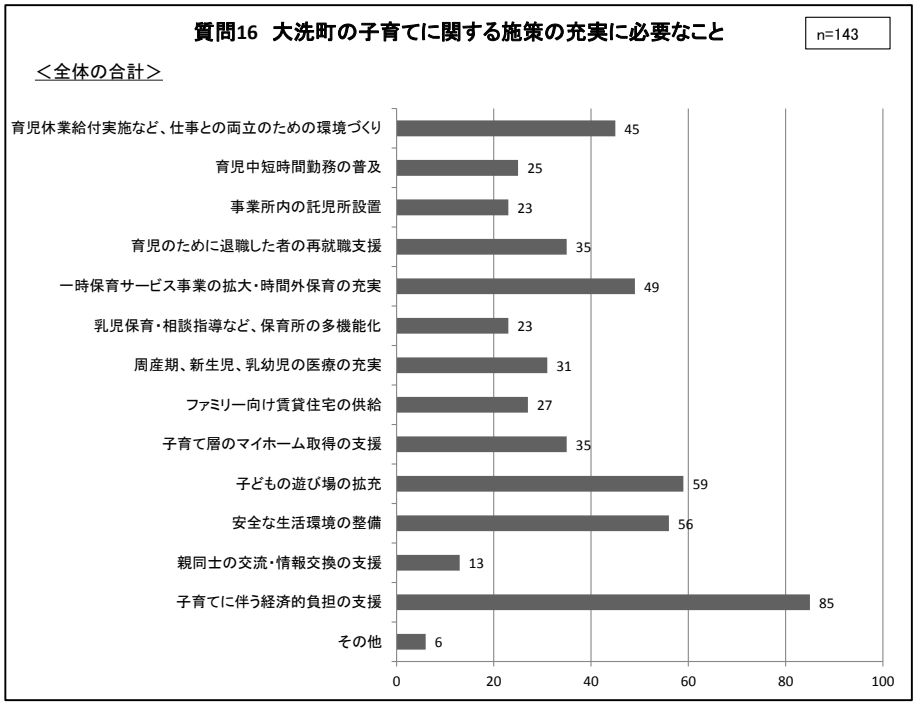
○また，就労する際の雇用形態としては，「パート・アルバイト等」が 100%を占めています。





◆大洗町の子育てに関する施策の充実について

○子育てに関する施策の充実に必要なことについては，「子育てに伴う経済的負担の支援」が最も多くなっています。次いで「子どもの遊び場の拡充」，「安全な生活環境の整備」等が多く，経済的支援と仕事と育児の両立のための施策充実が望まれています。



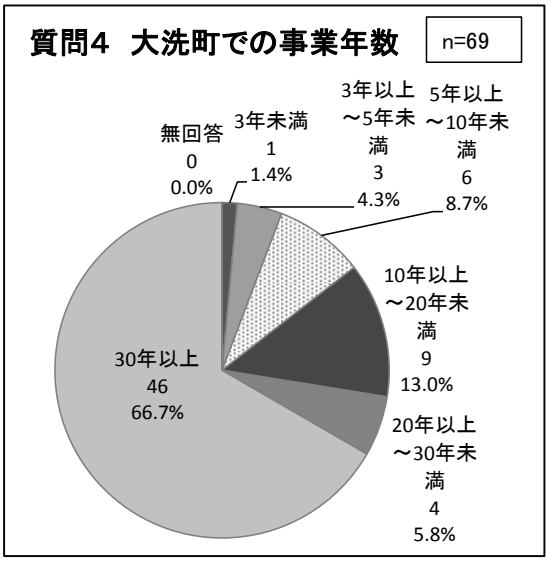
Ⅳ　事業所・事業主

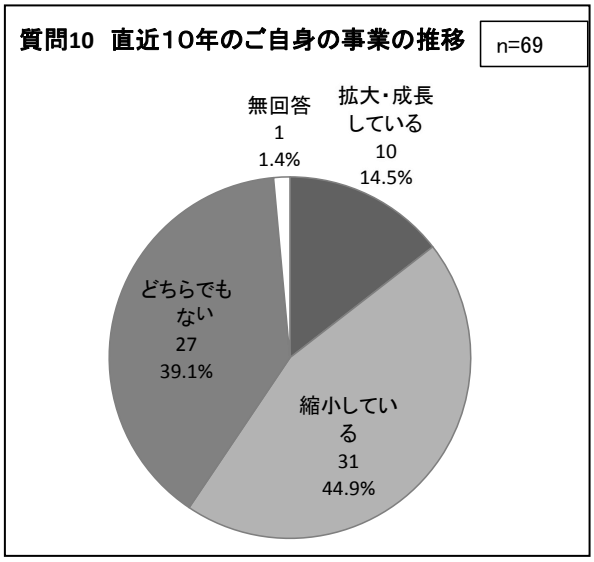
◆経営状況について

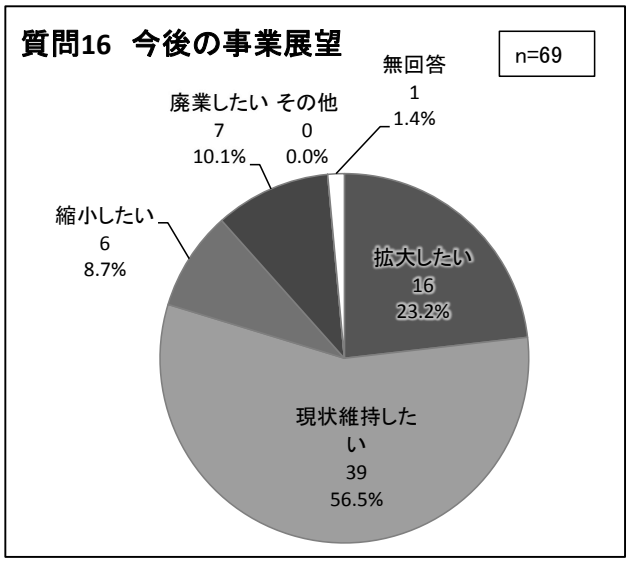
○大洗町での事業年数をみると，「30 年以上」が最も多く「20 年以上」合わせると全体の 7 割以上を占めています。

○直近 10 年の事業の推移については，「拡大・成長している」という回答は 14.5%であり，「縮小している」44.9%よりも少なくなっています。

○また，今後の事業展望については，「現状維持したい」が最も多く，「拡大したい」は 23.2%となっています。

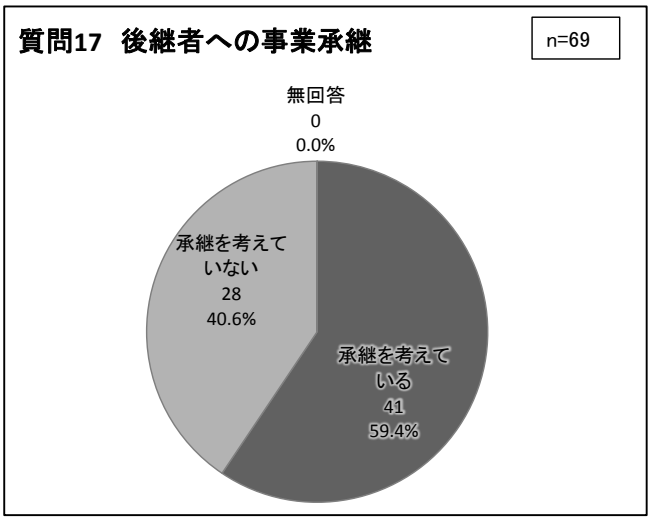


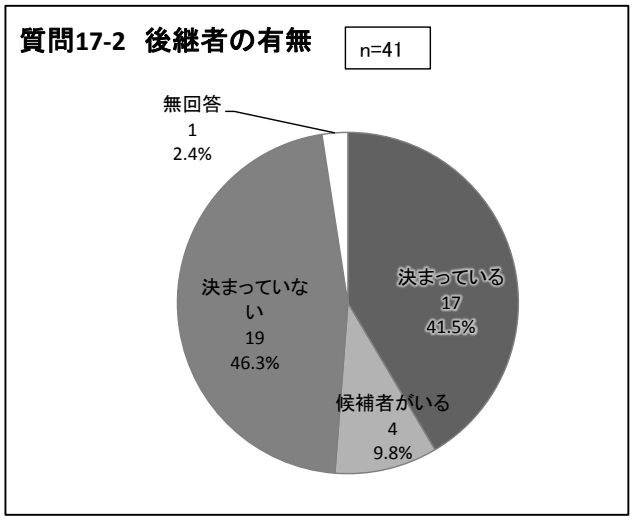




◆後継者の状況

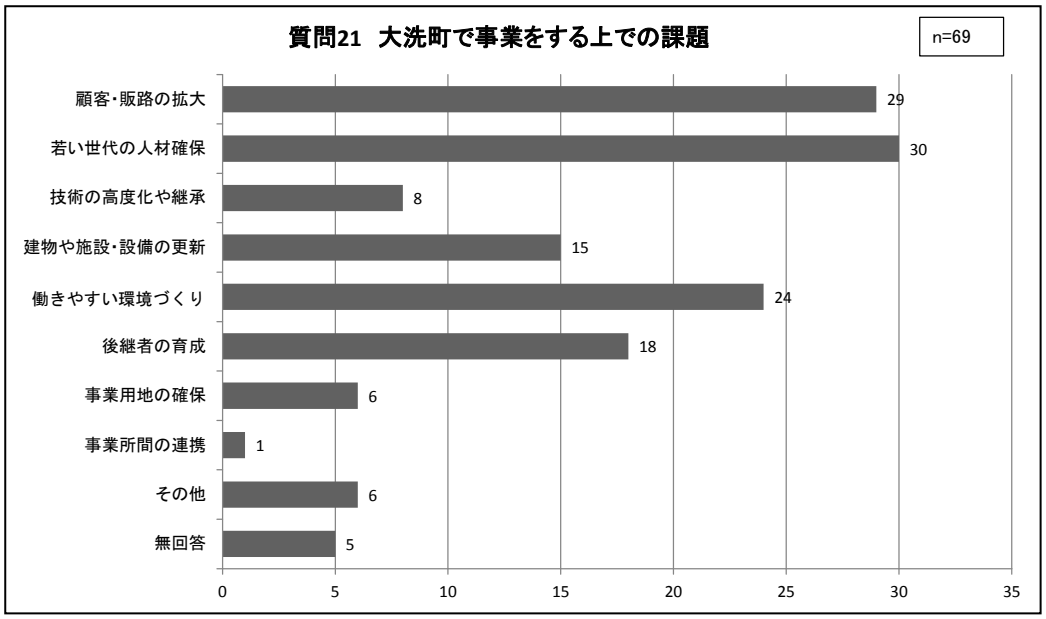
○後継者の状況をみると，「事業承継を考えていない」より「事業承継を考えている」回答が多く，後継者の有無についても「決まっている」が 41.5%で，「候補者がいる」を合わせると半数以上を占めています。





◆大洗町での事業について

○大洗町で事業をする上での課題としては，「若い世代の確保」，「顧客・販路の拡大」が多くなっています。また，「働きやすい環境づくり」，「後継者の育成」も比較的多く，人材確保，経営基盤の安定・改善等に対する支援が期待されています。

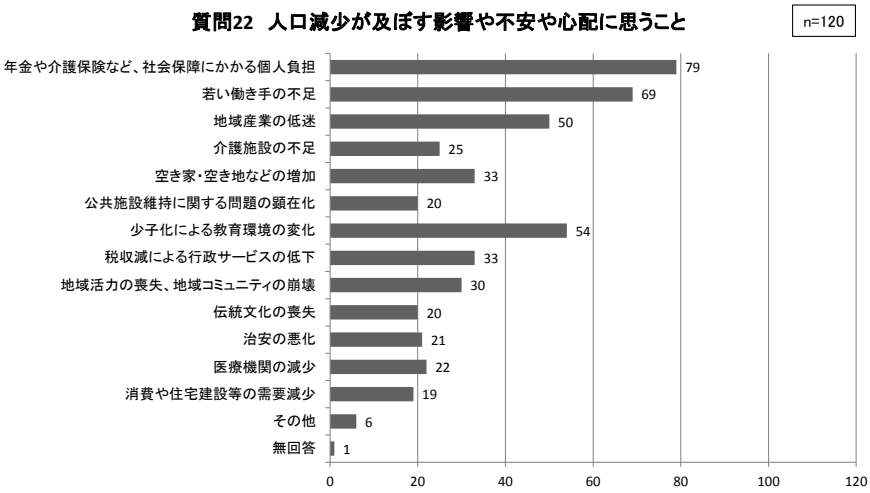


Ⅴ　共通設問

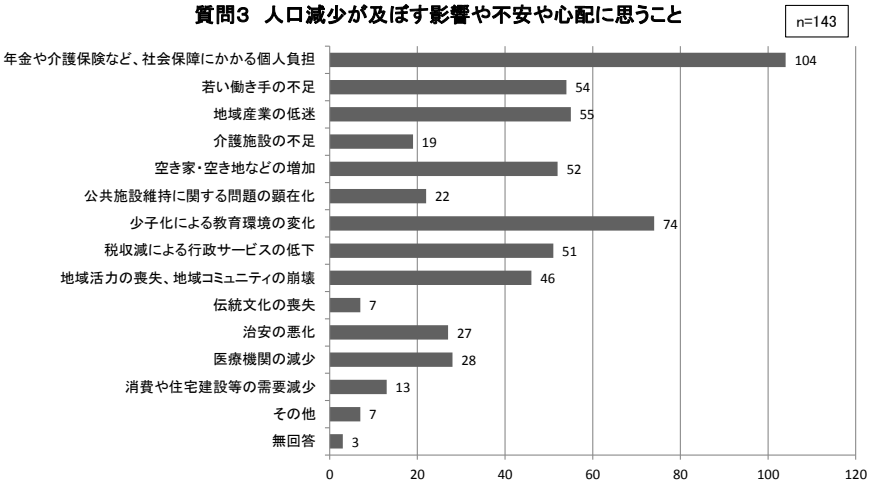
◆人口減少問題について
　人口減少が大洗町の地域社会・地域経済などへ及ぼす影響や不安，心配について

○若年層，子育て層では，「年金や介護保険等，社会保障にかかる個人負担」，「少子化による教育環境の変化」が多い。若年層では，「若い働き手の不足」も挙げられています。
○事業所・事業主では，「地域産業の低迷」が多くなっています。

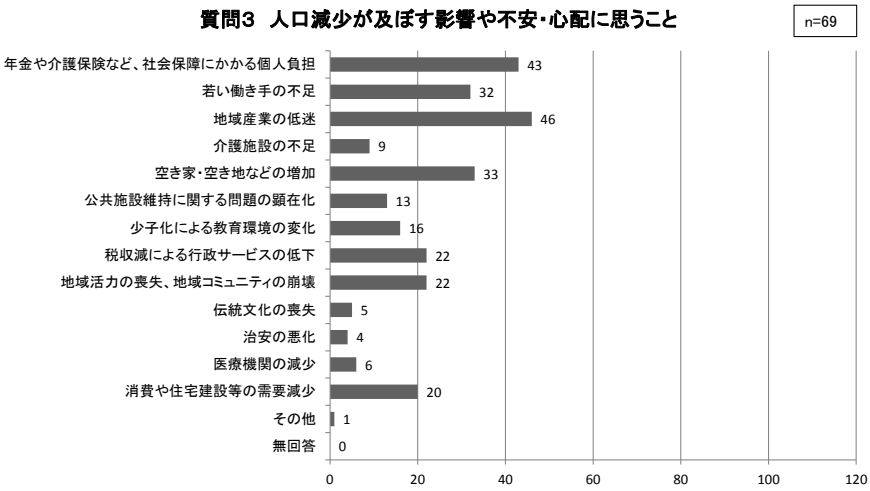
若年層



子育て層



事業所・事業主



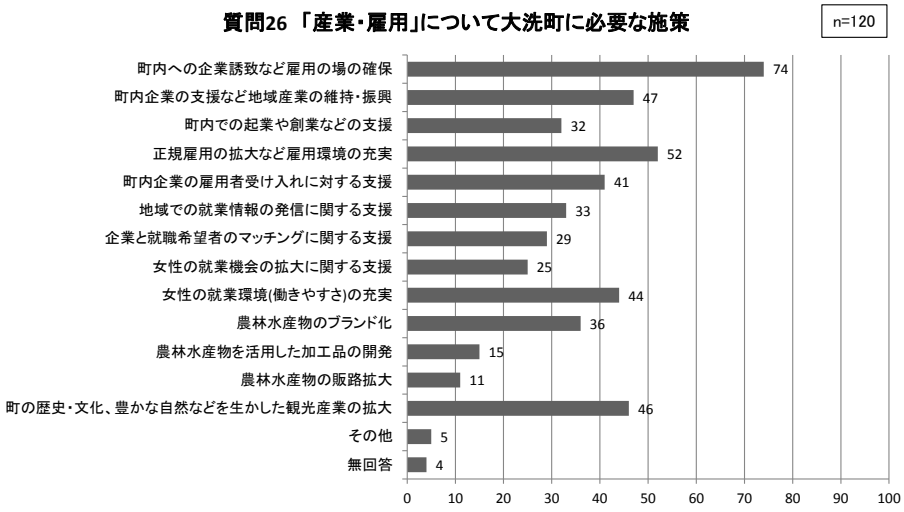
◆人口減少対策に対する分野別の施策

①「産業・雇用」について必要な施策

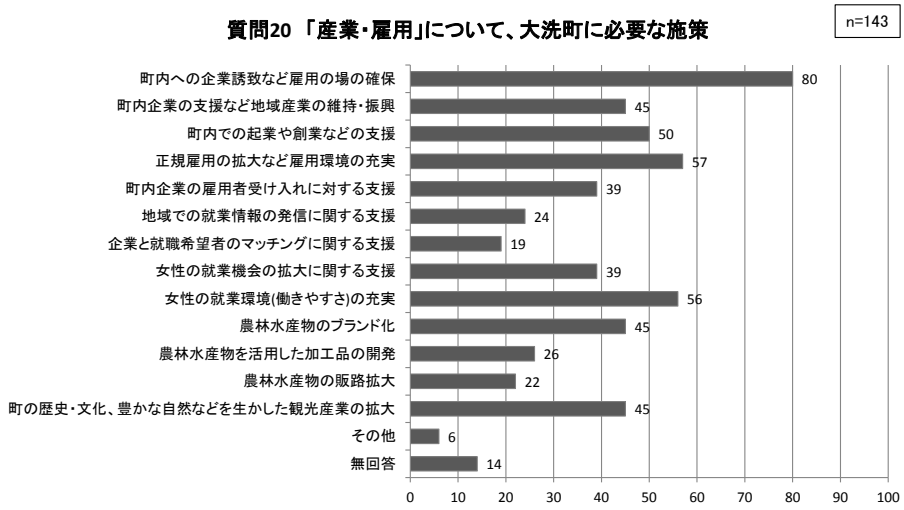
〇若年層，子育て層では，「町内への企業誘致などの雇用の場の確保」，「正規雇用の拡大など雇用環境の充実」が多く，生活の基礎として雇用・収入の安定が求められています。また，「女性の就業環境・働きやすさの充実」も多く，女性の雇用に関する意見も多くなっています。

〇一方，「町の歴史・文化，豊かな自然などを生かした観光産業の拡大」については，各対象とも多く，観光分野における産業・雇用の創出が期待されています。

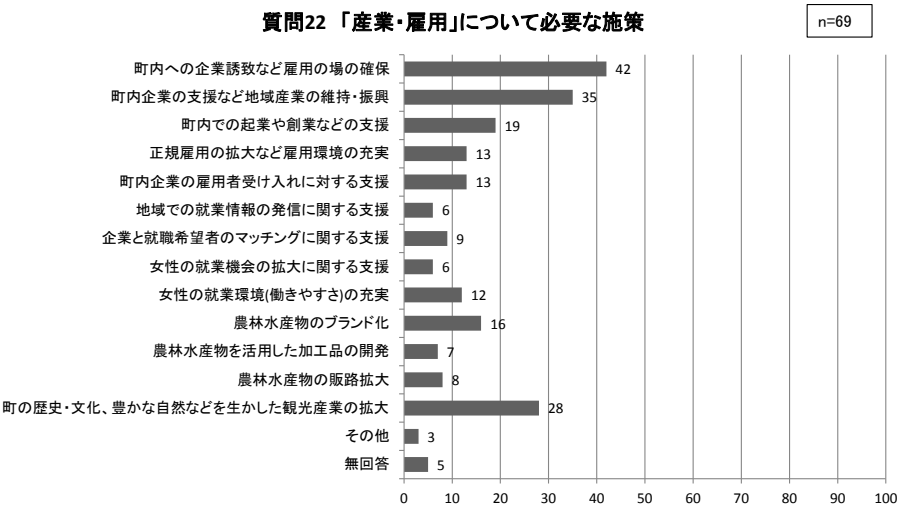
若年層



子育て層



事業所・事業主



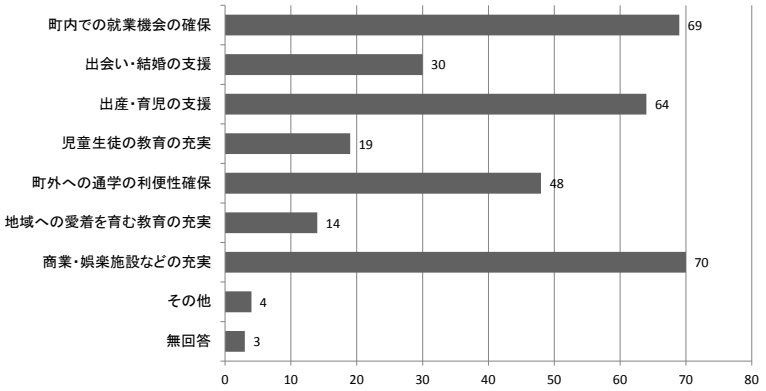
②「人口流出の抑制」を図るために必要な施策

〇若年層，子育て層で，「町内での就業機会の確保」，「出産・育児の支援」，「商業・娯楽施設などの充実」，「町外への通学の利便性確保」が共通して多く，子育て層では，これらに加え「児童生徒の教育の充実」が多くなっています。

若年層

質問27 「人口流出の抑制」を図るため必要な施策

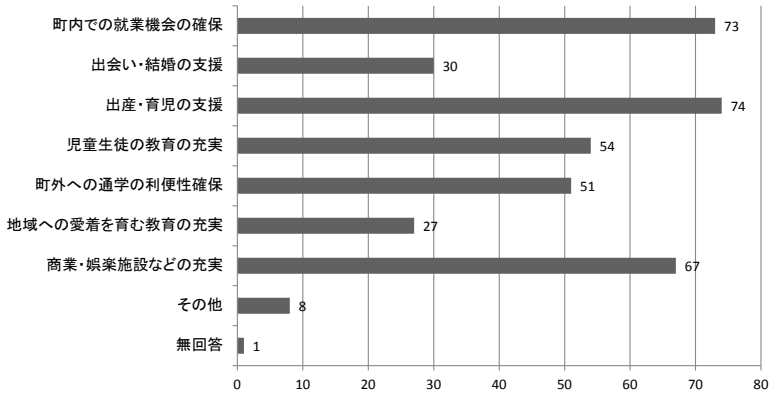
n=120



子育て層

質問21 「人口流出の抑制」を図るため必要な施策

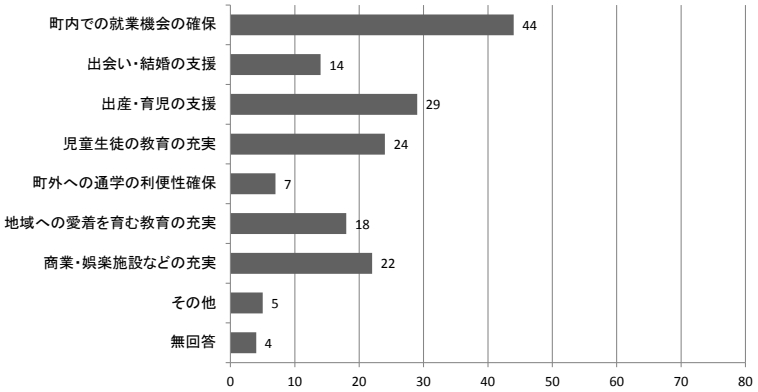
n=143



事業所・事業主

質問23 「人口流出の抑制」を図るため必要な施策

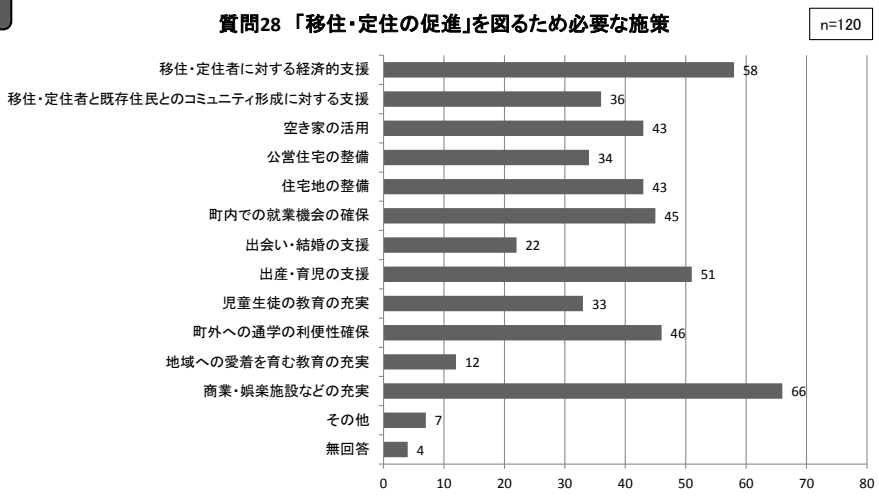
n=69



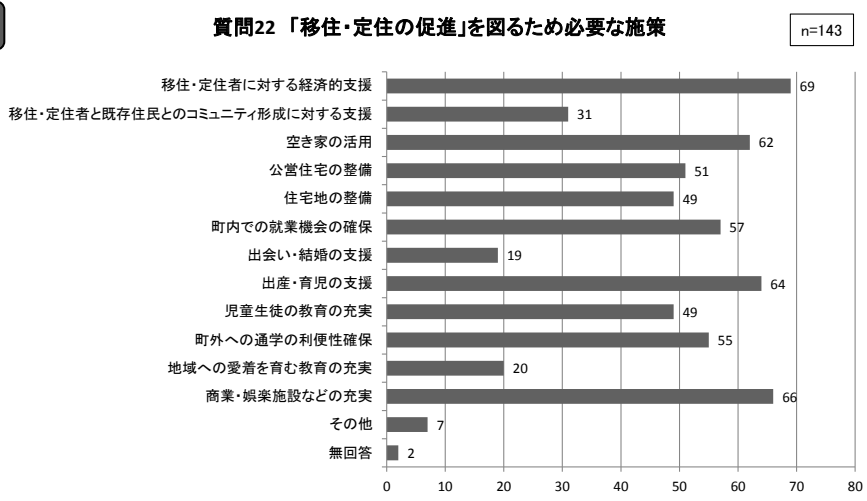
③「移住・定住の促進」を図るために必要な施策

〇子育て層では，必要な施策が分散する傾向がみられますが，若者層では，「移住・定住者に対する経済的支援」，「商業・娯楽施設などの充実」が多くなっています。
〇一方，事業所・事業主では，「町内での就業機会の確保」が多くなっています。

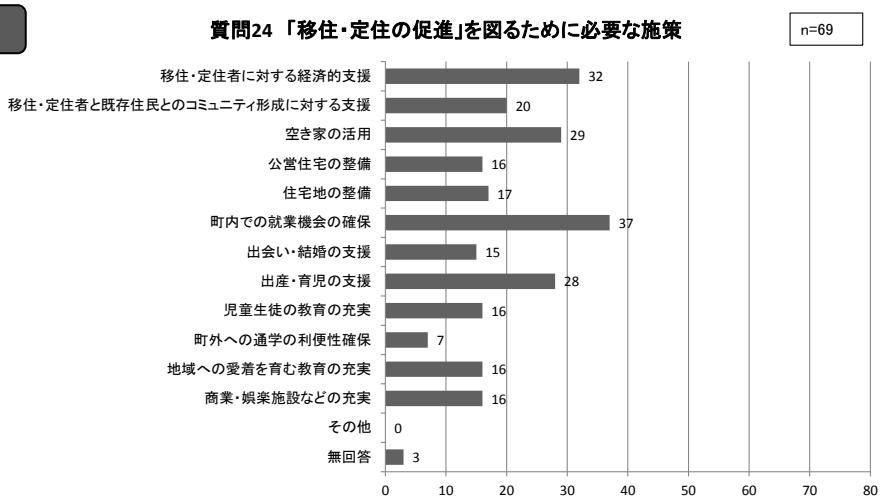
若年層



子育て層



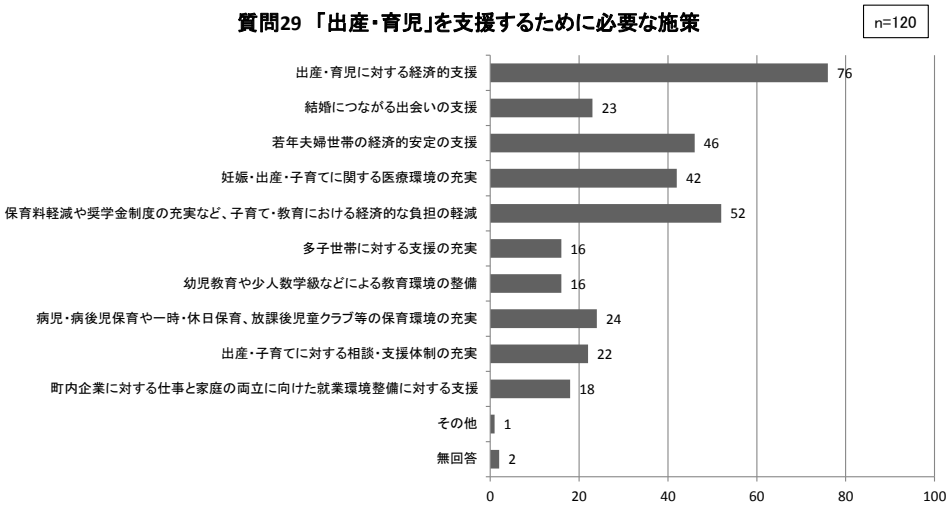
事業所・事業主



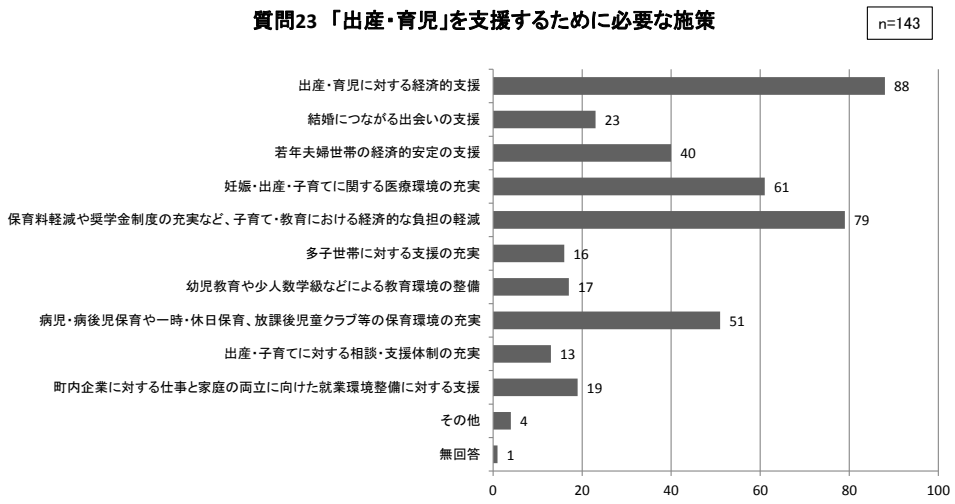
④「出産・育児」を支援するために必要な施策

○「出産・育児に対する経済的支援」は，若年層，子育て層とも多くなっていますが，子育て層ではこれに加え，「保育料軽減や奨学金制度の充実」，「妊娠・出産・子育てに関する医療環境の充実」等も多く，子育てや教育に対する経済的支援と医療環境の充実が期待されています。

若年層



子育て層



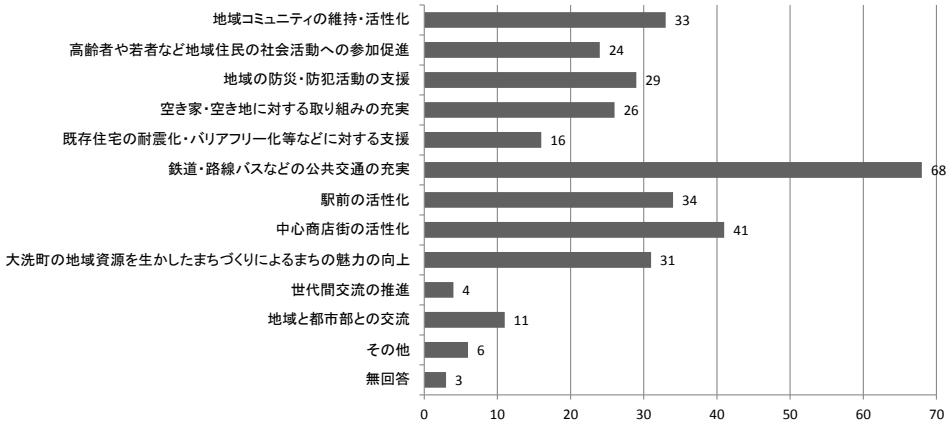
⑤安全で暮らしやすい「地域づくり」に必要な施策

○若年層，子育て層では，「鉄道・路線バスなどの公共交通の充実」が多く，特に若年層では突出しています。この他，子育て層では，「大洗町の地域資源を生かしたまちの魅力の向上」，「地域の防災・防犯活動の支援」，「空き家・空き地に対する取り組みの充実」，「地域コミュニティの維持・活性化」等が多くなっています。このうち，「地域コミュニティの維持・活性化」は，若年層，事業所・事業主でも比較的多くなっています。

若年層

質問30 町民や大洗町への移住・定住希望者が安全で暮らしやすい「地域づくり」を進めるために必要な施策

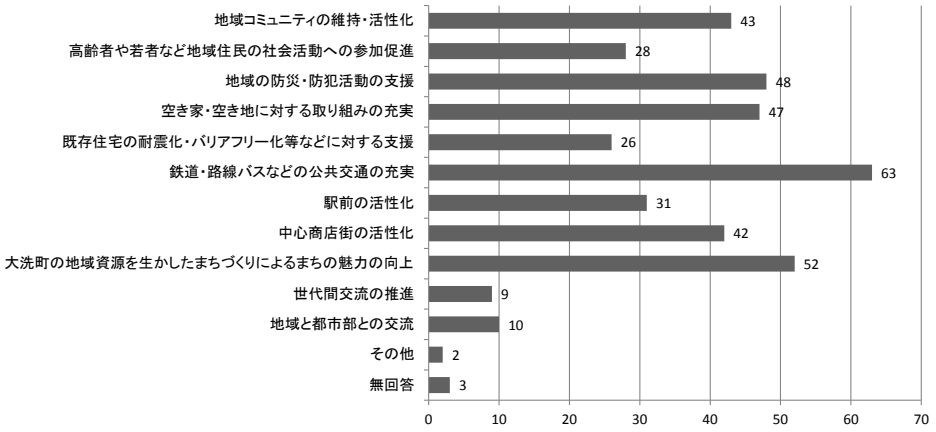
n=120



子育て層

質問24 町民や大洗町への移住・定住希望者が安全で暮らしやすい「地域づくり」を進めるために必要な施策

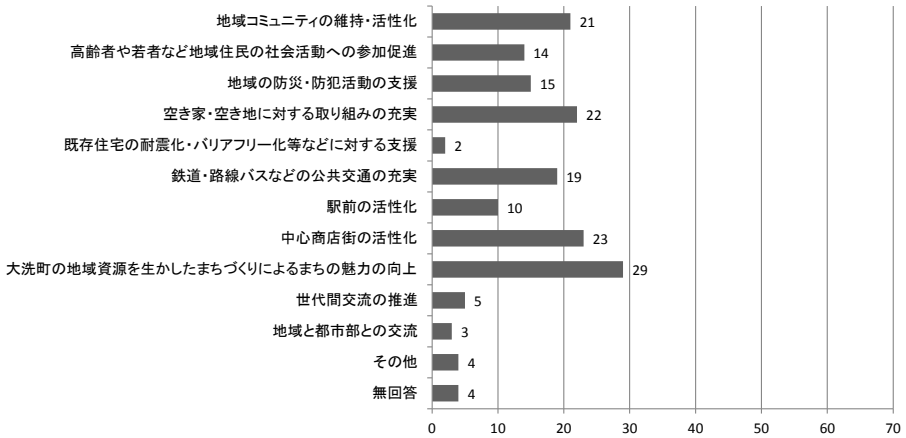
n=143



事業所・事業主

質問26 町民や大洗町への移住・定住希望者が安全で暮らしやすい「地域づくり」を進めるために必要な施策

n=69



自由意見

■若年層

○若年層の自由意見では，若者向けの商業施設や観光施設の整備を求める意見が最も多くみられました。アウトレットなど既存の施設にもっと活気が欲しいという意見のほか，周辺道路等の環境整備（除草）に関する意見が多く出ています。また，大洗の環境は住みやすく魅力的であるという意見が多い一方で，家賃が高い，物件が少ないなど，住宅の整備を求める意見も多くなっています。安定した雇用の場，ガルパン以外に町の若者が参加・貢献しやすい行事の開催，公共交通の充実などを求める意見も複数みられ，若者が大洗で生活しやすい環境づくりが求められています。

分　野	内　　容
観光・商業施設等	【概要】 娯楽施設などが少なく，活気がないという意見や，アウトレットをもっと盛り上げて欲しいなど，若者向けの商業施設等を要望する意見が多くありました。
	主　な　意　見
	・若者向けのお店が少なすぎる。
	・アウトレットをもっと若者向けにしたほうが良いと思う。
	・せっかくアウトレットがあるのに，有名な店舗が少ないから，人が集まってこないのではないかと思う。お店が入っていないところもあるし，やっていることが中途半端な気がする。
	・娯楽施設が少なく，その少ない施設も整備が不十分である。
	・アウトレットがさびれてしまっていてさみしい。しまっている店が多すぎる。もう少しにぎわうと良い。「かあちゃんの店」などがにぎわっているらしいのでうれしい。
	・アウトレットやマリンタワーが中途半端。
	・アウトレットへの企業誘致支援も，検討してみてはいかがでしょうか。Twitter や Facebook を通した観光状況の PR も，さらに積極的に行ってほしいと思います。
	・町外に出た方が一つの施設で済むので楽なのが現実。
	・海という自然があるので，もう少し海岸沿いの通りを魅力あるものにしてほしい。
	・ガルパンを絡めて商店街の活気を取り戻し，観光客が増えているのは良いと思うし，これからも次々と新しいことを続けることで，リピーターやファンが増えていったら良いと思います。
定住・人口問題	【概要】 家賃が高い，物件が少ない等，住宅の整備に関する意見が複数ありました。また，大洗の環境は住みやすく，魅力が多いという意見も多くあります。
	主　な　意　見
	・大洗へ引っ越す際に物件が少ない，家賃が高いということがあったため，住宅を整備してほしい
	・もっと便利で，大洗町だからこそできるネットワークを広げて欲しいなと思います。
	・観光資源が豊富な大洗町は，「また来たい」と思わせる魅力は備えているが，雇用の場が水戸に集中しているため，移住したいと若者に思わせるメリットが乏しい。
雇用関係	【概要】 大洗町には安定して働ける場所，企業が少ないという意見が最も多くなっています。そのため，就職先を探して町外に出ざるを得ないという意見も多くありました。
	主　な　意　見
	・収入の安定できる企業。実家から通える。
	・就職先，求人情報が少ない。
	・大洗町には，安定した収入を得ることができる企業が少ない。さらに，雇用が少ない。
	・若年層が少なく，年寄が多く，働く場所が無い。産業も 1 次産業が多く，家業を継ぐ場合以外大洗町から流出する他ない。
	・生まれ育った大洗町は大好きですが，大学が県外に行ってしまうと，就職先を地元近くで探して帰ってくるというのは，むずかしい。

分　野	内　　容
施策・まちづくり	【概要】 ガルパンだけでなく，町の若者が参加・貢献しやすい行事を開催してほしい，という意見が多くなっています。また，他の市町村と合併してほしくないという意見も複数ありました。
	主　な　意　見
	・夏海側と磯浜側の差がありすぎる。
	・ガルパンだけでなく，学生達も楽しめる事業を考えてほしい。
	・町の図書館の開館時間をもっと長くしてほしい。
	・県外に住んでいても，大洗に貢献したい思いは強く持っているので，ふるさと納税制度を充実させるなどの施策から，地元に貢献する手段を作ってほしいです。
	・行政サービスに応答する時間を夜遅くまで行ってほしい。夜遅い時間に帰ってくることの方が多いので，遅くまでやってくれると役立つ。
	・大洗町の若者の町への貢献度が足りない。その為，若者が町の行事に積極的に参加できるようなものをひらいてほしい。
交通	【概要】 鹿島臨海鉄道などの公共交通の充実を求める意見が多くなっています。
	主　な　意　見
	・交通が不便なので車が必要。
	・自転車で通学するのに，道が狭いです。交通が不便でお金がかかります。
	・車を持っていない若者等は水戸やひたちなかへのアクセスがしにくく，電車の本数の少なさや，料金が高いため，交通の不便さを感じる。
	・鹿島臨海鉄道への支援などを通して，運賃値下げと利用促進を進めてほしいと思います。
	・町外（ひたちなか市）への通勤，通学は，乗り換えが必要で不便。
	・鹿島線の本数を増やしてほしい。
	・水戸やひたちなか，病院直通のバスなどあると助かると思います。
	・南中は，県外でも有名な教育熱心なので，交通の便とか良くして，町外からも子供が通ってきて，住んでみたいと思う環境づくりにしていくこと。
教育	【概要】 現在の教育レベルを維持してほしい，スポーツ面での教育に力を入れて欲しいなどの意見がありました。
	主　な　意　見
	・学費補助（医療費も含む）など金銭面的な援助がほしい。
	・南中は，県外でも有名な教育熱心なので，交通の便とか良くして，町外からも子供が通ってきて，住んでみたいと思う環境づくりにしていくこと。
環境・整備	【概要】 歩道の除草がされておらず不便，海が汚いなどの意見が複数ありました。
	主　な　意　見
	・海が汚い。（クリーンアップやってる割にはゴミが多い）
	・せっかく新しい県道が出来たのに，歩道の草が道をふさいでしまい，その上車の人がごみを捨てたり，犬のふんだらけで，どこを通ったらいいの，道路を通るの？今度南小ができても，危ないと思います。
	・地区ごとに“クリーンアップ大洗”と小・中学校の時に行われていた行事をやって，ごみを平気な顔で捨てていく人が増えないようにキレイにしていけたらいいななんて思いました。
	・歩道が狭い所があるので，もっと広くしてほしい。
	・国道 51 号の海岸病院付近の歩道が草が多いので除草作業を定期的にやってほしい。
	・駅が古い気がする。ホームに上がる為の階段が長すぎて高齢者や妊婦の人が困っているのをよく見る。
治安	【概要】 治安に関しては，「悪い」と感じている意見が多くなっています。
	主　な　意　見
	・治安が悪すぎる。
	・大洗町外の知り合いに「大洗町は治安が悪い」とか「学生の素行が悪い」とよく言われます。大洗町=荒れている，怖いというイメージがあるようです。
医療機関	【概要】 休日や時間外などに対応した医療機関を求める意見が複数あります。また小児科，産院に関して，不十分と感じている意見もありました。
	主　な　意　見
	・休日などの医療機関が無い。
	・子供は時間外に具合が悪くなるので，医療体制がよくなるようにする。
	・産院や小児科を備えた病院が少ないのは，痛い。

■子育て層

○子育て層の自由意見では，休日保育，短時間保育などの保育サービスの拡大に関する意見が最も多くみられ，母親も働きやすい環境づくりが求められています。また，通学路や公園の整備，街灯の設置など，子どもの生活環境の治安に不安を感じている意見も多く見られました。子どもが遊べる施設の整備，教育支援の充実，医療機関の充実を求める意見も比較的多くなっています。

分　野	内　　容
子育て支援	【概要】 休日保育，短時間保育など，保育サービスの拡大や，２人以上子を持つ家庭への支援，小児科等医療機関の充実など，安心して子育てができる環境づくりを求める意見が多くなっています。
	主　な　意　見
	・大洗町の年齢層が高いからか，子育て世代に対しての支援が手薄に感じる。出産・育児にかかわる世代にやさしくすれば，「大洗で子育てしたい！！」と願う人が増えるのではないか？
	・大洗小学校の学童保育を１年生から４年生までではなく，６年生まで預けられるようにしてほしい。安心して働けない。
	・子供を産んでから，たくさん大洗町での不便なことが増えました。病院（小児科や耳鼻科など）の少なさや，保育園や幼稚園に関することなど。
	・保育料の軽減にもっと力を入れて，母が仕事をできる環境づくり
	・第 2 子以降の学校給食費補助だけでなく，母子・父子家庭の世帯の子に対する給食費補助があったらいいと思います。
	・まだまだ子育てに自信がありません。気楽に話せる場所が欲しいと思う。ゆっくら館のどこかの場所を借りてやりたいと思った。
	・２人以上の子を持つ家庭への補助を拡充して頂きたい。
	・家族は平日仕事で帰りが遅く，土曜日も仕事なので，平日のお迎え時間の延長や土曜保育もあればと思います。
	・共稼ぎ世帯でも子育てしやすい，サービス業など，休日，勤務時間がイレギュラーでも子育てしやすい保育制度（小学生含む）があるだけでも近隣からの移住者はあると思います。
学校・教育	【概要】 子ども達に格差のない教育機会を与えるための支援を求める意見が複数ありました。また，スポーツ教育，英語教育など，教育の多様化に関する意見も複数出ています。
	主　な　意　見
	・大学の学部を誘致する等，大洗町へ来てもらう施策を考えていく方が良いと思います。
	・大洗町は観光立町とおっしゃっているが，町民や子供たちはその意識は（一部の方を除き）まったくない。なぜ，観光の町と言う誇りが無いのか？そういう教育をしていないからだと思う。農業や漁業を学ぶのも良いが観光業と言う仕事があるという自信を持って，サービス業やホスピタリティ論を学べば，いくらでも仕事はあるだろうし，町は活性化していくと思う。
	・ひとりひとりの格差をなくすための授業の作り方，特に優れた子供より平均下の子どもに照準を合わせた授業，クラスの作り方を考えたら，平均までの教育は，大切だと思います。
	・勉強したい子どもには，私立中学への援助があると助かる。そして，支援するだけではなく，将来，大洗に戻ってくる，大洗の為になるような人材に育てるべきだと思う。
	・多人種の町として英語教育の充実を強化して，国際化の町に・・・。
	・教育に関しては，洋上体験や漁業体験等，大洗でしか出来ない様なものがあるので，今後も続けていって欲しいです。
	・海があるのに，水泳の授業が少なすぎる。遠泳などのイベントもない。プールもない。サッカー部もない。
	・経済的理由から，塾へ通えない通わせられないので，教育委員会で何か勉強を教えてくれる場を提供!!
	・スポーツ教育にも力を入れ，どの種目でも強い大洗スポーツクラブを目指してほしい。

分　野	内　　容
環境・整備	【概要】 通学路や公園など，子どもの生活環境の整備に関する意見が多くなっています。また，空き家の整備に関する意見も複数ありました。
	主　な　意　見
	・少子化が進み学校が合併することは仕方ないが通学するに当たって子供たちが安心して安全に通える環境を整備してほしいです。
	・通学路の整備をしっかりしてほしい。
	・園外保育などで，海の方へ行く時に，津波に対する安全対策などはしているのかとても不安です。
	・大洗にも空き家や空き地が増えているようなので，こういった物件などを何か良い方法で利用していただけないかと思います。
	・磯浜町周辺は公園が少なく，子供たちが集まってもボール遊びもできない。離れた距離の公園に行っても，犬のふん・ゴミなどがあり整備面・清潔面で不安がある。
	・大洗町へ親世代（若い世代）が住んでもらうためには，きれいな町づくり，住みたいと思う町づくりが必要。
定住・人口問題	【概要】 大洗に移住する魅力づくりや，子育て環境の整備など，人口減少の対策に関する意見が出ています。
	主　な　意　見
	・子育て・教育・社会福祉は現状とし，企業の誘致や大洗町の魅力 up 及び情報発信に力を入れるべき。
	・大洗に住みたいと思わせる子育て支援（経済面等），教育面での支援（勉強，スポーツ強化）関係機関との行事協力，子供を遊ばせる場所が少なく，家の中で遊ぶ子供が多いなど安全に暮らせる町づくりをお願いしたい。
	・人口減少に対する取り組み内容を説明した上で，その取り組みについてアンケートを取るのもいいかと思います。
治安	【概要】 通学路の整備や，街灯の設置を求める意見が複数ありました。治安に不安を感じている意見が多くなっています。
	主　な　意　見
	・空き家も多く，何かあったらと怖い時もあります。火災や不審者があったら・・・小さい子どもをもつ親として心配です。今後，もっと大洗町が安全でより良い町になることを願ってます。
	・安全な生活環境の整備→夜，外灯がないので暗すぎる。
交通	【概要】 通学時など，公共交通の充実に関する意見が出ています。
	主　な　意　見
	・公共機関の便利さも必要なんだと感じました。
	・町に小中学校が２校しかないので，通学がとても不便です。
施策・まちづくり	【概要】 町民の住みやすいまちづくり，若年層のニーズに応えたまちづくりなどを求める意見が出ています。
	主　な　意　見
	・大洗ほど若年層に対する町の施策が整っていない所はない。観光地の知名度をいかし，大きな商業施設や飲食店等誘致しないといけないと思う。若年層のニーズにも応えなければ(生活環境が不便のままでは）このまま人口の流出（特に若年層）は止まらないと思う。
	・周知されてはいても，知らないことが多いので再度色んな角度で周知するべき。（町の行政について等）
	・観光産業で人を集めるのも大事だが，町民にとって住みやすい町づくりをするべきだと思う。
	・町関係の団体の活動内容と町での活動に同じようなものが多く感じます。それぞれに役割を持っていただき実績，利用率等を明確化していただきたく思います。若しくは目標を挙げていただきたい。（明確な）
	・とにかく無駄なことはせずに今現在有効性のないもの，見えない事柄にはお金を出さずにしてほしいです。
	・がんばっている方々（実数がある）がさらに頑張れる街の姿勢を表していくことが若い力を集めるには必要だと思います。

分　野	内　　容
雇用関係	【概要】 いろいろな立場の方が働ける環境を求める意見が出ています。
	主　な　意　見
	・10 代から 50 代くらいまでの人間が働ける環境及び生活しやすい環境づくりが出来れば
	・子育てしている母親の就労先（町内）が足りないと思います。正規雇用で働こうとしても大洗町内には就職先がなく，結局，町外で就職先を探さなくてはならなくなる。町外で働くとなると保育園のおむかえ等もあるので，通勤時間などを計算して働かなくてはならない。働く条件も（時間等）町外だと不利になります。
医療機関	【概要】 医療機関の充実に関する意見がありました。
	主　な　意　見
	・大洗には小児科専門医がいないので，急変した時とか困るので専門医がいると安心して子育てが出来る!
観光・商業施設等	【概要】 商業施設の充実など，観光に関する意見が出ています。
	主　な　意　見
	・マリンタワー周りやアウトレットを充実させる。フェリーからの花火，百里からのジェット機を飛ばしたり，戦車をさらに呼び，観光客にお金を落としてもらうような産業，お土産などあれば良いと思います。
その他	【概要】 町民が暮らしやすい環境，特に子どもの為になる環境づくりを求める意見が多くありました。
	主　な　意　見
	・現在大洗町に住んでいる人，生まれ育った永年大洗にいる人がより魅力を感じる町にしてもらいたいと思います。
	・公園の遊具も設置を増やして欲しい。町内で遊ぶところが少ないから，町外に出た方が楽しい。
	・小学生対象に子供会がありますが活動があまりなく子供たちの交流が少ないような気がします。地域で子供会支援をバックアップできる方を募集した良いと思う。
	・中学校の先生が部活を見ていますが，先生たちはふたんではないのでしょうか？業者を使ってみれば良いと思う。
	・“食”から子どもを支えよう「子ども食堂」
	・いつも 1 人でご飯を食べている子を地域で支えていきたいと思っています。先日，テレビ放送を見て，完売するぐらい人気が出ている。その場所に行けば，たくさんの友達と交流も深められるし，栄養が取れた食事が出来る
	・町議の皆さん，観光地の視察ばかりではなく，同県の神栖市は，図書館や児童館がとても充実していますので，こういう所も視察してみて下さい。
	・スポーツ施設の拡充，選手の育成。
	・一番の要望は，図書館についてです。本の環境は教育を考える上では重要だと思います。
	・子供が自分で足を運べて，好きなだけ本が読める環境を用意して欲しいです。

■事業所・事業主

○事業所・事業主の自由意見では，行政による企業支援を求める意見が比較的多く見られました。幅広い業種の企業に向けた支援や円滑な企業運営に対する支援，また人口減少に対する施策の策定が求められています。

分　野	内　　容
施策・まちづくり	【概要】 大洗の今後の施策に関する意見が複数ありました。また，施設に関する意見も出ています。
	主　な　意　見
	・６月から町県民税が事業主がまとめて１０月まで毎月支払うとの決定，役場出納室で直接支払えてもいいと思う。金融機関出納室のとなりを使うのは二重の手間だと思う。ぜひ見なおして頂きたい。
	・合併以来市街地の生活環境が変わっていない。身近な所の政策を考えてもらいたい。
	・人口減少は目に見えていますが，それに歯止めをかけるような施策が必要と思われます。町内での就業確保，出会い，結婚の支援をより充実していかなければならないと思います。
	・科学館の運営について。 ・屋外に遊具を設置しておきながらトイレがないというのはどういうこと？先だってこういうことがありました。 ・私も近所に住んでいるので孫を連れていくのですが，科学館内のトイレを使おうとしたら入場料を支払ってからでないとトイレの使用は不可とのことでした。県外からの利用者には甚だ不快な話です。
	・町の収入と支出のバランスを考え，現実的な施策を出してほしい。今ある企業を大切にし，今ある資源を育てる施策を期待する。
雇用関係	【概要】 大洗の企業支援に関する意見などが出ています。
	主　な　意　見
	・働き口の確保。漁業・商業・農業・サービス業の安定により，税収・財源の確保。
	・どうしても水産業への傾倒が目につく。もっと幅広く他産業への配慮も必要だと感じる。色々な優遇措置。
	・観光地ではあるが，実際は住宅地としてそちらに重点をおいていただけると，地場で事業を行うものとして嬉しいです。現状は他市町村で働いている人がほとんどではないかと思う。企業誘致などしなくても，ベッドタウン的な町であれば人口が増える気がします。人口が増えれば自然と仕事もできやすいと思います。
その他	【概要】 大洗の施設，住宅に関する意見などが出ています。
	主　な　意　見
	・アウトレットモールの今後が心配。対策はあるのか？
	・同居を望まない若夫婦が安心して子育てもできる住宅が必要ですね。